

ユーザー訪問 アリス薬局とよおか店 (静岡県浜松市)

# 調剤ミスを未然に防ぐ「ミスゼロ子」がもたらす安全・安心と「心の余裕」

アリス薬局グループのとよおか店(浜松市)では調剤ミスを防止するバーコードピッキングシステム「ミスゼロ子」をオープン時から活用。安全・安心・スピーディーな調剤、薬剤師が安心して働ける環境づくり、患者様とのコミュニケーション促進など、大きな効果を実感しているという。

## 地域に密着し、服薬指導や相談に注力

アリス薬局グループは静岡県東部を中心に42店舗を持ち、浜松地区でも3店舗を展開している。同グループは「マチの暮らしの安心をささえたい」を企業理念に、地域に密着し、どんなことでも相談することのできる「かかりつけ薬局」であることを目指している。

とよおか店(静岡県浜松市)の近隣には整形外科医院、大学病院、大規模総合病院があり、周辺は開発の進む新興住宅地だ。

「整形外科を中心とした高齢の患者様が多いですね。複数の薬を服用されている方が多いため、薬の相互作用、禁忌などをしっかりとチェックし、飲み忘れ、飲み過ぎを防ぐための服薬指導に力を入れています」と同グループ浜松地区エリア長薬剤師の鈴木孝一郎氏は語る。

とよおか店は2014年6月にオープンした。薬剤師3人、事務員2人のスタッフ構成で、備蓄医薬品は約500品目。1日平均約40枚、月約1200枚の処方箋を受け付けている。

同店の安全・安心・スピーディーな調剤を支えているのが、バーコードピッキングシステム「ミスゼロ子」だ。

## 心の余裕が生まれ、患者様との絆が深まった

「ミスゼロ子」は(株)クカメディカルが独自開発したシステムで、

薬品に付いたバーコードをハンディターミナルで読み取るだけで、薬の取り間違い、規格間違い、調剤もれなどのミスを防止することができる。



アリス薬局とよおか店のスタッフの皆さん。



白を基調とした明るく清潔感あふれるインテリア。相談しやすい雰囲気だ。



薬に付いたバーコードをハンディターミナルで読み取る。ミスがあればエラー表示とエラー音で注意喚起する。

「どんなに注意していてもヒューマンエラーは起こり得ます。ミスを未然に防ぐことで患者様の安全・安心を担保し、薬剤師が安心して働けるような環境づくりを実現するにはどうすればいいか? そうした課題への答えが「ミスゼロ子」の導入でした」(鈴木氏)

また「操作が簡単で誰にでも使える」「JANコードとGS1コードの両方に対応」「設置スペースを取らず導入がラク」「ハンディターミナルを増やせば薬剤師の増員にも柔軟に対応できる」「薬品マスタなどのデータ更新を毎月提供してくれる」「ピッキングシステムと散薬監査システムをあわせて導入したときのコストパフォーマンスの良さ」なども導入を決めた理由だ。

同店はジェネリック医薬品や類似の医薬品などの取り扱いが多いため、「ミスゼロ子」は調剤ミス防止に大きな効果を上げているという。

「調剤内容とレセコン入力データとの照合を、簡単な操作で正確・スピーディーに行うことができます。「ミスゼロ子」を使うことで不安なく自信を持って調剤できるので、心の余裕が生まれました。特に忙しいときやスタッフの人数が少ないときほどありがたさを感じます。私たちの余裕が患者様にも伝わるのか、以前より頻繁に相談していただけるようになりました。相談や服薬指導により力を注げるようになったことは大きなメリットです」と同店管理薬剤師の岡本佳澄氏は語る。

また、薬剤師の採用にあたって、「ミスゼロ子」は効力を発揮する。

「安心して仕事ができる環境を整えていることをアピールできれば、薬剤師を確保する上でも有利です」(鈴木氏)。

アリス薬局グループは地域包括ケアの中で調剤薬局としてしっかりと役割を果たすことを目指しており、在宅医療への取り組みや他職種との連携にいっそう力を入れる考えだ。「ミスゼロ子」は同グループの日々の活動を強力にサポートしている。